

## 第1回試験（農学） 2016年度入庁 農業総合試験場 技師 東さん

### ○入庁のきっかけ

小さいころから自然が好きだったため、自然と関わる仕事をしたいと思い愛知県職員を志望しました。また、大学では農学を専攻していたため、農業に関わる仕事に携わりたいと思ったのも理由です。



### ○業務の内容

ブドウの試験研究業務に従事しています。栽培試験だけでなく品種育成の業務にも携わっており、周囲の方々のサポートに助けられ日々楽しく仕事をしています。自らの手で栽培しながら試験ができるので、より生産現場に寄り添った試験研究を行えることが試験場の強みだと思います。



### ○愛知県庁で働く魅力・やりがい

部署によりますが、生産者の方と直接対話をしながら仕事をする機会が多いため、難しさはあるものの生産者の方に役立つ仕事ができたとの喜びはとても大きいです。また、行政・普及・試験研究など幅広い業務を経験できるので様々な経験を積みたい方に向いている仕事だと思います。



### ○皆さんへのメッセージ・アドバイス

愛知県の農学職は生産現場に寄り添った業務内容が多いです。デスクワーク中心の仕事もありますが、現場で生産者の方と共に行う仕事も多いと思います。専門的な業務内容が多く入庁してから勉強することも多いですが、農業に関心のある方はぜひ愛知県庁の農学職を受験してください。



(掲載内容は2024年度当時のものです。)